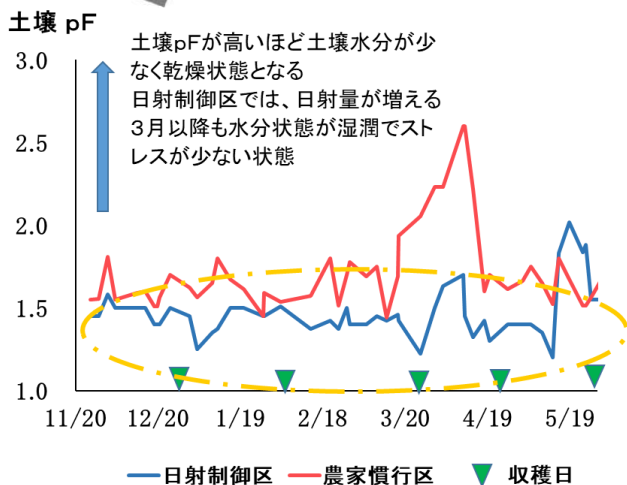


研究概要・成果

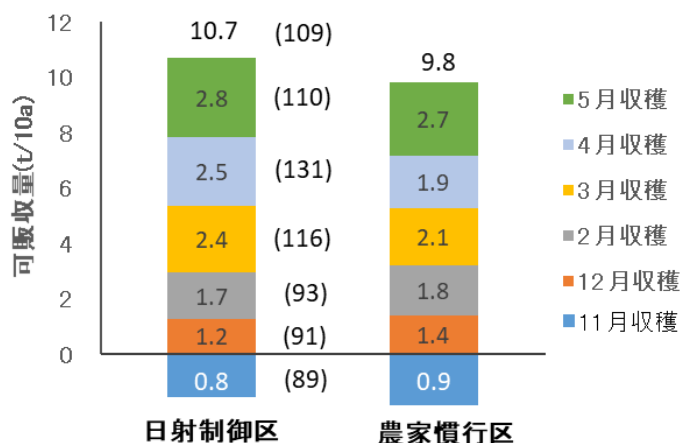
ハウスニラにおいて日射制御かん水装置を活用し、増収を目指し日射量に応じたかん水技術(日射比例かん水)の開発に取り組み、生育時期、生育ステージを考慮した1回当たりのかん水量、かん水時間帯、かん水タイミング(積算日射量設定値)を明らかにした。



- ◆ 1回当たりのかん水量は150mL/株
- ◆ かん水時間帯
日の出1時間後に強制かん水し、その後15時まで日射比例制御でかん水
- ◆ かん水タイミング
積算日射設定値は、作期に応じて500~800 J/cm²で変化させ、かん水回数を調整



土壤 pF の推移



注) グラフ内の数字は合計ならびに各回収量と収量比を示す
11月収穫は両区とも農家慣行によるかん水管理

可販収量

農家慣行区 (1日1回かん水) を対照に比較

- ・ **土壤 pF** 日射量の増える3月以降も水分状態が湿潤で水分ストレスが少ない状態を維持
- ・ **収量** 2月収穫までは、処理開始前の生育差などにより、農家慣行区より少なかったが、3月収穫以降では増収し、**総収量は9%増加**。